

カルビー株式会社

東京都
活動期間：32年

「食」を通じた体験価値の提供 ～複合的・多面的なフードコミュニケーション～

未来につながる、食べる力を育む

子どもたちが健やかな食生活を送れるよう、「食習慣」について自分で気づき、考え、そして行動に移せる力を育てたい。そんな願いを込めて、私たちは食の楽しさや大切さを伝える出張授業を2003年から全国の小学校で実施しています。この授業を通じて、食べることの喜びや大切さを共有し、未来を担う子どもたちが自ら健康的な選択をできる力を育むお手伝いをしています。



食育出張授業

ものづくりの楽しさを体験する、創造力を育む

私たちは、ものづくりの現場を体験いただく機会として工場見学を実施しています。現在では、現地への来場とオンライン形式の両方で、多くの皆さまにご参加いただいています。また、子どもたちにお菓子作りへの興味を持ってもらうため、2011年から「お菓子コンテスト」を開催。自分で考えたアイデアがお菓子として形になる喜びを通じて、ものづくりの楽しさや創造することの素晴らしさを体感していただいています。



工場見学

お菓子コンテスト

企業や教育現場と外部連携し、 新たな食育プログラムを開発・提供

異業種連携を活かして中高生向けのSDGsプログラムを提供するほか、教育現場の課題解決を目指す企業とともに、新たな食育プログラムを開発・提供するなど、オープンイノベーションを通じて社会に新たな価値を提供しています。



SDGsプログラム



授業の様子



この度は栄えある賞をいただき、誠にありがとうございます。1949年の創立以来、私たちは自然の恵みを大切に活かし、おいしさと楽しさを創造することで、人々の健やかな暮らしに貢献してきました。今後も食の楽しさや大切さを伝える「フードコミュニケーション」を通じて、体験価値を提供し、ステークホルダーの皆さまとの対話を深めてまいります。

カルビー株式会社
フードコミュニケーション関係者 一同